# 

ー印刷フォーム編集簡易解説書ー

# 印刷フォーム編集ー起動

ŧ.	
「印刷り17°(P) ・標準(G) C 登録(R) C 見積(E) 登録(Z) A4 見積書 A4 請求書 B5 見積書 B5 請求書 ■	見積データを開いている際に、
見積番号(N):     表題(I):     日付(D):     日付(Y)       No.0000001     御見積書     平成15年10月○日       顧客名(C):     16/40     敬称(K):       新宿建設株式会社      御中	ファイル( <u>F</u> )ー印刷( <u>P</u> )、もしくは、 画面上の印刷(プリンタのマーク)を クリックすると 印刷の画面が出てきます。
金額見出し(A): 「見積金額 ▼ 0/ 0 0/ 0 0/ 0	- この フォーム編集(F) ボタンを押すと、
「上事概要(」) ··· 」     28/40       ビジネスビル新築電気設備工事     28/40       0/40     0/40       0/0     0/0	搭載している見積書の雛形の編集と、 新たな様式の登録ができます。
	注意点:
自社名(J)     詳細(J)     既定値設定(M)     7°リン投設定(S)       7ォーム編集(E)     文字列制限(U)     退避・復元(B)	「フォーム編集」を開く際は、 <b>見積データ</b> を開いていないと起動する ことはできません。

# 印刷フォーム編集ー起動直後

🚟 080フォーム編集	- CBOForm32	
ファイル(E) 編集(E) 背	皆黒イメージ(T) フィールド(B) 図形(L) 表示(V) ヘルプ(H)・	
🖻 🖬 🚭 🖪   🗠	登録フォームを聞く	
表示倍率: 100%		
	<ul> <li>○ でんきやさん</li> <li>● 発注書(A4 縦)</li> <li>● 保護フォーム</li> <li>● 見積・請求書_Aタイプ(B5)</li> <li>● 見積・請求書_Aタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Aタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Bタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Bタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Bタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Bタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Bタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Bタイプ(265)</li> <li>● 見積・請求書_Cタイプ(A4)</li> <li>● 見積・請求書_Cタイプ(A4)</li> <li>● 見積・請求書_Cタイプ(A4)</li> <li>● 見積・請求書_Cタイプ(265)</li> </ul>	
	更新日時:2001/05/31 14:05:44 ファイルサイズ 5KB	
	開く キャンセル	
		NUM /

印刷フォーム編集画面が起動すると、上図のように

「登録フォームを開く」画面が出てきます。 (上記画面は「でんきやさん」のものです)

搭載様式一覧		
<ul> <li>○ でんきやさん</li> <li>○ 発注書(A4 縦)</li> <li>○ 項目</li> <li>○ 承紙</li> <li>○ 常標準フォーム</li> <li>○ 見積:諸求書 Aタイプ(A4)</li> <li>○ 見積:諸求書 Aタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Aタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Aタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Bタイプ(A4)</li> <li>○ 見積:諸求書 Bタイプ(A4)</li> <li>○ 見積:諸求書 Bタイプ(A4)</li> <li>○ 見積:諸求書 Bタイプ(A4)</li> <li>○ 見積:諸求書 Cタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Cタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Cタイプ(A4)</li> <li>○ 見積:諸求書 Cタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Cタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Cタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Cタイプ(B5)</li> <li>○ 見積:諸求書 Dタイプ(A4)</li> <li>○ 見積:諸求書 Dタイプ(A4)</li> </ul>		<ul> <li>○○ 実行予算比較表」項目(B4)</li> <li>○○ 実行予算比較表」表紙(A4)</li> <li>○○ 実行予算比較表」明細(A4)</li> <li>○○ 実行予算比較表」明細(A4)</li> <li>○○ 実行予算比較表」明細2(A4)</li> <li>○○ 実行予算比較表」明細2(B4)</li> <li>○○ 消防部材一覧(A4)</li> <li>○○ 単価可知細(A4)</li> <li>○○ 単価明細(B5)</li> <li>○○ 部材一覧(A4)</li> <li>○○ 部材一覧(B4)</li> <li>○○ 部材一覧(B4)</li> <li>○○ 部材一覧(B4)</li> <li>○○ 部材一覧(A4)</li> <li>○○ 物件一覧(A4 横)</li> <li>○○ 物件一覧(A4 縦)</li> <li>○○ 次字列マスター一覧</li> </ul>
<ul> <li> </li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> </li> <li> </li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></ul>	<ul> <li>● 「「「」」」</li> <li>● 「」」</li> <li>● 「」</li> <li>● 「」」</li> <li>● 「」</li> <li>● 「」」</li> <li>● 「」</li> <li>●</li></ul>	<ul> <li>この画面は「でんきやさん」のものですが、 様式は各商品共通です。</li> <li>各様式名の語尾に「2」が付いているものは、 2階層以上の明細発行が発生する際に 使用する様式です。</li> <li>「消防くん 点検工事見積システム」のみ "同時用見積書"の様式があります。</li> </ul>





編集したい様式をクリックし、開くボタンを押します(もしくはダブルクリック)します。

# 印刷フォーム画面

🏧 CB0フォーム編集 - 見積・請求書_Cタイプ(A4).cff		
	∧μ7°( <u>H</u> ) -	
📽 🖬 🚭 🖪 🗠 🖇 🖷 🛍 🗙 📭 🏗 🔼 🗢 日	- 治 叩 ഥ   邑 佃   써 注   ?	
表示倍率: 100% ▼ 7ィールド名称:		
工事項目	数 量 項 目 小 計	
		<u></u>
		NUM

選択した様式のフォームが開きます。

編集を始める前に

<ul> <li>★ボ(Ψ) ヘルフペビ</li> <li>・ ツール バー(T)</li> <li>フィールトのフロハ</li> <li>・ ステータス バー(S)</li> <li>・ 背景イメージ(Φ)</li> <li>* 青泉(Φ)</li> <li>* (Φ)</li> <li>* (Φ)</li></ul>	り・ <del> 71(P)</del> 注色変更( <u>C</u> ) (→ルド名称( <u>N</u> ) F5	7ィールト*(B) 図形(L) 表示(V) ヘルフ*(H) ▲ ● ▲ 記 へ 0 日 日 印 由 日 7ィールト*名称: 7ィールト*のプロハ*ティの表示・非表示)	編集をはじめる前に、 メニュー∶表示( <u>V</u> )ーフ クリックします(もしくはī プロパティの表示・非ま	ィールドのプロパティ( <u>P</u> )を 画面上の「フィールドの 長示ボタンをクリックします)。
文字   フィールト割 フォント:   サイズ:	設定│フィールド位置│計: ▼ 厂 自動調整	章式│端数処理│		フィールドのプロパティ (入力枠の設定項目 画面)が出てきます。

### フィールドのプロパティとは?

文字 77-ルド設定 フォント: <b>泊</b> MS 明 サイズ: 19 p 💌 🔽	フィールド位置 計算式  明 「自動調整	端数処理      「 縦書き	文字割: 行配置:	均等揃え <u>▼</u> 中央揃え <u>▼</u>	文字間: [ 行間: [	-20 <u>;</u> 水平位置: [ 0 ; 垂直位置: [	
表示倍率: 100%	7ィールト浴	称: \$表題					
		₩				年,月	Ħ

文字入力枠に対して、文字の形(フォント)、大きさ(サイズ)、文字割(枠に対しての横方向の文字配列)、文字間、 水平位置(横方向に対する文字の入力始め位置)、行配置(枠に対して、縦方向の文字配列)、行間、垂直位置 (縦方向に対する文字の入力始め位置)の細やかな設定ができます。

# 印刷フォーム編集の注意点





「印刷フォーム編集」起動時には、 "フィールド選択"、ならびに"図形の選択"の 各々が同時に選択されている状態にあるため、 フィールドを移動させようとすると、図形まで 移動することになり、上手く編集ができないこと があります。

編集の必要にあわせて、 "フィールド選択"、もしくは"図形の選択"の ボタンを必要に応じてクリックして頂くことで、 編集がしやすく、仕上げが容易になります。

文字タグとフィールド設定タグ

### **文字タグ**でできる設定



文字割: 入力枠に対して 左右方向の入力調整をします



行配置: 入力枠に対して 上下方向の入力調整をします



文字間:文字と文字との間隔を調節できます

行 間:複数行設定の場合、上下の文字間隔を調節できます

水平位置:左右の入力開始位置を調節します

垂直位置:上下の入力開始位置を調節します



フィールド設定タグを開き、文字ボタンの下にある 複数行のチェックボックスをクリックし、選択状態にします。 メモ:数値ボタンを押すと枠の色が緑色に変わり、数字以外の入力と複数行設定ができません。

# 入力枠の作成・移動

### ・文字入力枠の作成



### クリックし、画面上にマウスポインタを持って 中くと、「十字」の形に変わります。



画面上でドラック作業を行った分の大きさの枠を 作ります。終了する際には「右クリック」します。

### ・文字入力枠の移動



文字入力枠を移動する際には、 移動させたい枠をダブルクリックします。 ダブルクリックの後、マウスポインタが十字の矢印に変わります。 あとはドラック操作で、枠を移動したい箇所に持ってゆきます。 右クリックで作業は終了です。

#### 複数の枠を同時に移動することもできます。



枠の外から(もしくはALTキーを押しながら) ドラック作業を行うと、赤い点線が出てきます。 移動したい枠の範囲を決めます。



8	გ

ーつの枠が赤くなり、他の選択対象枠は濃い 青色の枠になります。赤い枠にマウスポイン タを合わせ、ドラック作業をします。 終了の際は右クリックします。

入力枠の拡大・縮小、コピーなど

### ・文字入力枠の拡大と縮小



### ポイント!

K.

ダブルクリックの後、マウスポインタを枠の線の上に置くと、 上下、もしくは左右方向の矢印に変わります。 あとはドラック操作で、枠を拡大・縮小大きさにします。 右クリックで作業は終了です。

### ・文字入力枠のコピー

4



<sup>ます</sup> 入力枠をコピーしたい箇所に持ってゆきます。 右クリックで作業は終了です。



<u>s</u>	切り取り(工)	Otrl+X
	⊐£°-© K	Ctrl+C
	貼り行け(P) 削除(D)	Ctrl+V Ctrl+D
		Ctrl+H
工事項目	既定値として記憶化	

文字入力枠を削除する際には、その枠をクリックした後、 右クリックします。選択肢の切り取り(T)をクリックします。 もしくは削除したい枠をクリックの後、画面上の削除ボタン (赤い×印)を押します。



削除の警告を促す画面が出てきます。 よろしければはい(Y)ボタンを押します。

# 印刷フォームの新規追加



既存フィールド・図形の削除

○この作業は、スキャナや画像ファイルから新たなる見積・請求書の雛形を登録する際に行うものです。



		201029 009 019		
- 6	i <u>Q   ∽ 3 % @ X  </u> ¶P X   ≌	/ ○   昂 忠 哲 回		
音率:	100% _ 7ィール*名称: _		1/10/1101010-0110-0110-0110-010-010-010-	
			E STATES	
		-		
		_		
		_		
			HIS STREET	
_				
-			 	
			2000033131313131313131313131	

### 文字入力枠が全て消えます。



図形が全て消えます。

# 見積書雛形(フォーム)の取り込み

1:スキャナを使う場合



メニュー:背景イメージ(<u>T</u>)ー **スキャナの選択(<u>T</u>)をクリックします。** 



ソースの選択画面が出てくるので、 使用するスキャナをクリック(選択) します。

N	背景イメージ①	フィールド	<u>»(В)</u>	図形①	表示⊙	$\sim$
] /	変更( <u>B</u> )	Þ	7	キャナー読み	込み(S)	
	╱修正(⊑)	•	1)	ページファイル ペロノロン	Φ	ľ
$\mathcal{V}$	スキャナーの選折	Φ.		新氏( <u>E</u> )		=
			_			

背景イメージ(<u>T</u>)-変更(<u>R</u>)-スキャナー読み込み(<u>S</u>)を選択します。

2:画像ファイルを使う場合



背景イメージ(<u>T</u>)-変更(<u>R</u>)-イメージファイル(I)を選択します。

ファイルを開く				? 🛛
ファイルの場所①:	旑 data	<b>_</b>	쳐 🗈 🖨	•
Xoujibmp MITUMORIBMP 文車庫証明bmp				
ファイル名(N):	[			開((_)
ファイルの種類(工):	と <sup>*</sup> ットマッフ <sup>*</sup> ファイル(*.bmp) ビットマッフ <sup>*</sup> ファイル(*.bmp)		<u> </u>	キャンセル
	こ 97397 774(#10107 Tift ファイル(*11*11ff) すべてのファイル(*:*)		<u>L</u>	laaaneenlaalaalaalaalaalaalaalaalaalaala

背景イメージファイルのある場所を選び、取り込みたいファイ ルをダブルクリック、もしくはそのファイルをクリックして **開く**(<u>0</u>) ボタンを押します。

◎使用できるのは白黒形式のBMPファイルとTIFファイル のみです。

印刷フォームをスキャナで取り込む①

🖕 EPSON Scan – EPSON ES-6000	
EPSON Scan     モード(M):	場所と、 低サイズを選択します。
原稿設定     EPSON製のスキャ       原稿種①:     反射原稿       取込装置①:     原稿台	ナでは ノロノェッショナルモート」を
自動露出⊗: 書類向き 出力設定 主 イメージタイプΦ: E200 ▼	EPSON Scan - EPSON ES-6000     モード(M):     EPSON Scan     プロフェッショナルモード     will     設定保存     設定保存
解像度①: 「1300 _ 」 dpi 原稿サイズ: 幅 297.2 高さ 431.8 mm _ 」 主 出力サイズ②: 等倍 _ 」 (人)	名称( <u>A</u> ): 現在の設定 (保存( <u>W</u> ) 原稿設定
副金 しきい値①: 110	原稿種(公: 反射原稿 _ ▼     取込装置(山): 原稿台 _ ▼     自動露出(公: 書類向き _ ▼     出力設定     (主) イメージタイプ(Ω: モノクロ ▼
<ul> <li>ブレビュー(P)</li> <li>▲ スキャン(S)</li> <li>ヘルブ(H)</li> <li>環境設定(Q)</li> <li>閉じる(C)</li> </ul>	解像度(L):     」     dpi       原稿サイズ:     72     1.8     mm        10     150      1.8     mm        110     240     240         調整     266
原稿を読み取るための設定をします。 解像度:白黒2値で180~400dpi、フルカラーなら100dpiの値に します(600dpi以上からは高くしてもあまり変わりません)	しきい値(T): 350 360 400 600 720 800 1200 2400 3200 7200
しきい値:白黒2値で読み取る際に設定ができ、読み取る原稿の 濃さを調節します。	9600 フレビュー(P)  スキャン(S) ヘルブ(H) 環境設定(Q) 閉じる(Q)

# 印刷フォームをスキャナで取り込む②

EPSON Scan - EPSON ES-6000		-	🐇 EPSON Scan -	EPSON ES-600	JO 💽 🗖	$\mathbf{X}$
			🥙 EPSO	N Scan	モード( <u>M</u> ): ブロフェッショナルモード	-
原稿種(公):         反射原稿            取込装置(山):         原稿台            自動露出(公):         書類向き			- 設定保存 名称( <u>A</u> ):	現在の設定	-	
田 / 35/2€     王 / 3 - 356/2     王 / 3 - 356/2     留(200 ) dpi     厚稿サイズ: 幅 2963 高さ 2089 mm     田 中ササイズ(2)			原稿設定			
			原稿種(Y):	反射原稿	•	
Caruman. 15 1.			取込装置(U):	原稿台		
	↔2963 mm \$ 2089 mm 2333 x 1644 ピクセル 46819 KB L	1	自動露出⊗∷	書類向き		
フレビュー(P) マンジン スキャン(S) ハルブ(H) 環境設定(D) 閉じる(C)			出 進行状況			
			王 イ スキャン中		•	
▶ プレビューオ	、タンを押した後、		ŕ			
実際の取り	)込み画面に近い「プレビュー」画面がと	出てきます。	<sub>周</sub> 残り時間: 1	分未満	++>UUI -	
取り込み運	」像の濃度(濃い・薄い)を変更したい♯	易合は、	(〒)出力サイズ②:	等倍		
「しきい値	」を変更すると、取り込んだ背景画像	の濃さが変	調整			
わります。お	5わせて原稿の取り込み状態も確認で	きます(点	しきい(値(T):		- / 175	
線の中に囲	目まれている箇所が取り込まれます。		OCCURE (IN		. ,	
	取りれる状態 固頼津度が空まれげ	7 + - `/				
メモ:	取り込み状態、原摘展度が定よれる 押します。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>, , , ,</b> , , , , , , , , , , , , , , ,			
スキャナの	 使い方は機種及びメーカーによ	って	לעל	@	スキャン(5)	
違いますの	で、使用される際はお持ちのスキ	チャナ	~JU7(H)			1
の取扱説明	書をごらんください。					- //

見積書雛形(フォーム)の取り込み

スキャナを使う場合、画像ファイルから 取り込む場合も、取り込む際の最終 画面は共通です。

通常はスキャナで取り込む際の設定、 もしくは画像ファイル作成の際に設定 した解像度の値が自ずと入ります。

もし、数値が入っていなかった場合は、 読み取らせた解像度を入力します。

🚾 CBOフォーム編集 - 表紙.cff \_ B 🗙 ファイル(E) 編集(E) 背景イメージ(T) フィールド(B) 図形(L) 表示(V) ヘルプ(H) 🖆 🖶 🎒 💁 🖕 🖇 🛍 🛍 🗙 📭 🗽 🕄 🔪 🔿 🕼 🖧 🖬 👘 😹 👔 🖓 表示倍率: 100% フィール・名称: -御見積書(控) (県精敏 '身) 一年 月 日 No. 日付雋 1 年 月 号御照会 下記のとおり御見知申し上げます 受渡期日 月 省暑イメージの読込み 受波場所 このイメージの解像度は下記の値になっています。 取引力法 解像度情報があるとイメージの物理的なサイズを知る事が できるので、印刷明モデフォルトの設定で元と同じサイズ で印刷できます。 有効期限 税込合計金額 解像度を変更する場合にはその値を入力して下さい 表示されている値が正しい場合や、わからない場合にはこ のまま<OK>を選択して下さい 揻 寠 取り込んだ画像の解像度を入力します。 解像度: 1810 (dpi) OK. 10 31 NUM

次に、読み込んだイメージのサイズが出てきます(右図)。

はい(Y)をクリックし、先に進みます。

もし、誤ったサイズが出てきたら、もう一度雛形の取り込みを行います。



# 印刷フォーム編集

背景画像を削除したい時、

メニュー:背景イメージ(T)より、修正(E)-部分消去(B)を選択します。

背景イメージ① フィールド但	3) 図形(L) 表示(V) ヘルフ					
変更( <u>B</u> ) ▶ -		食 🌾 年	月	日付第二日。	号御照会の件 🦉	変化し、トフツ
修正(E) >	部分消去(日)					黒色に反転し
スキャナーの確況の	傾き補正(K) 以					
X111 020E1/(@	//ス除去(N) 細地は除ま(の)			$\prec$		
(书控) ((會聽	前期の存在した。			$\sim$		🖉 マウスフ
(3434) 17036/B	CO WAR DE LA LA DETACIÓN 201					- の笛託

マウスポインタが消しゴムを伴った形に 変化し、ドラック作業すると、その部分が 黒色に反転します。

> マウスポインタでドラックした範囲 の箇所が消去されます。

### 背景画像を取り込んだけれど・・・、傾いてしまった場合は メニュー:背景イメージ(<u>T</u>)より、修正(<u>E</u>) ー傾き補正(<u>K</u>)を選択します。

背景イメージ(T)	フィールトギ(	B) 図形	≶(D)	表示♡)	AH7
変更( <u>B</u> )	Þ	<b>1</b> 🖌 🖂	<		
修正(E)	►	部分消	去(B)	1	
スキャナーの選択	Q5	傾ぎ補〕 ノイスで除 網掛けり	E( <u>K</u> ) 去(N) 除去(		
		白黒211	直イメー	シに変換(0	9
-115 ET ( )		n ann an san an a			

りの傾き補正 🧧	×
値としたい2点を指定する	
自動補正を行う	
キャンセル	

#### ここでは

**水平・垂直としたい2点を指定する** ボタンを押して見ます。

御見積書(控)	(兒積露	(身)
貴年月日 下記のとおり御見独申し上げ 受渡期日	<b>対朝</b> ほす	特別用金の件
受遽場所 取引力法		
有効期限		

### 傾いている原稿の線をドラック します。

水平に当たる線であれば、 どの線をドラックしてもかまいません。 ドラック作業中は上図のように作業 中を示す線が表示されます。

僅かな傾きであれば 「自動補正を行う」ボタンを押して 傾き補正も可能です。

卸見積書(控)	(RMB	劳)	单	月日	No	
		様				
キ 月 「記のとおり御見録申し」	日付第一十	号御親会の件				
被捕日	<b>\$</b>	<u>8 R</u>				
北波場所						
期(方法						
B30ABRA 院込合計金額				838	消產积線	
資	<b>R</b> -	放量	半個	金閣(税协	• 親込)	催考
					T	
			1			
					++	
					11	
			1			
1					++	

原稿の傾き補正を行います。 この作業より、傾き補正の改善が 見られないようであれば、 原稿を取り直すことをお奨めします。

# 文字·罫線認識機能-文字

• 文字入力枠の作成 本誌10枚目に文字入力枠作成方法を記しましたが、文字・罫線認識機能を使った文字入力枠の作成 方法があります。

### ・文字認識



メニュー:フィールド(<u>B</u>)より、 フィールド作成(<u>N</u>)ー**文字認識(O**)を選択します。



マウスポインタが十字に変わります。

この際、取り込んだ原稿の文字を大きく包み 込みます。この作業は、マウスの左ドラック 操作で行います。



包み込んだ範疇で文字認識を行います。 あとは、元の原稿にあわせるように枠の大きさや 文字の大きさ、文字割を使って調整します。

- ◎この機能を使って任意の文字に書き換え、新たな雛形を作成 することもできます。
- ※文字認識は元の原稿の状態に左右されます。 また数字とアルファベットは元の原稿が小文字でも大文字に 変換されます。変換できなかった文字は、後で手入力で訂正 や文字変更ができます。

# 文字•罫線認識機能-図形

フィールト*( <u>B</u> ) 図用	≶① 表示♡	) ヘルフ <sup>°(<u>H</u>) ·</sup>
フィールト <sup>*</sup> 1内イメージ チェックマーク( <u>C</u> )	ŕΦ	▶ <u>₩ ui</u>   등 0
フィールト作成(N	)	•
※自動作成( <u>A</u> )※		空白認識( <u>B</u> )
- 表形式の追加( 分割係)。	<u>H</u> )	表認識(S)

メニュー:フィールド(<u>B</u>)より、 自動作成(<u>A</u>)ー**表認識(<u>S</u>)を 選択します。** 



OCR表処理画面が出てきます。

処理を行いたい内容を1つ選び、 OKボタンを押します。

税込合計金額	税率	消費税額
		<u> </u>
	2 <b>1</b> (12)	- N(A)
·		
3		
4		
*		
•		

後はドラック作業を行います。

### ポイント!

範囲の選択は大きく包み込むようにドラック操作をします。

選択した内容で処理を行います。

〇あらかじめ表形式になっている箇所はこの機能を使うと 入力枠も作成でき、便利です。

必要な調整・編集は作業後にできます(作業終了は必す マウス右ボタンをクリックします)。

	摘要要	数量 🛓	単価 🍯	金額 (税線・税込) / 備考 考	
	1				
	2				
	3				
×	4				
	5				
	A				

# 図形描画もおまかせ!

メニュー:図形(L)より、作図したい図形をクリックします(直線と円のみ画面上のボタンから選択できます)。





<u>描画ができます。</u>描画中の訂正は 右クリック で直前操作に戻ります。 描画を終わる際は ダブルクリック します。

# 続:図形描画もおまかせ!

### 図形の登録もできます!

登録したい描画した図形をクリックして、





### 図形(線)の設定も自由自在!

描画した図形(線)をクリックしたあと右クリックします。 メニュー項目が出ます。

ここで**プロパティ(P)**をクリックします。



	線種・網掛けの設定	
	「線(」)	網掛け( <u>F</u> )
	▲種類( <u>S</u> ): <u>▼</u>	種類(E):
	色(©):	色(R):
	幅( <u>D</u> ): 1 <u>-</u>	
$\rangle$	」 点のスタイル(!!!)	
	始点: 📃 🗾	終点: 📃 🗾
	その他: 📃 👤	
	厂 フィールドの前面に表示( <u>F</u> )	
		キャンセル



登録した図形を選択し描画ボタンをクリック

するとドラック操作で図形の描画ができます。

線種・網掛けの設定画面が出てきます。

線の種類(上左図)、始・終点の種類(上右図)、色、 幅(太さ)、網掛け(直線以外で選択可)が設定できます。 設定ができたらOKボタンを押して完成です!

# 関連付け

7イールト*(国)	図形心	表示♡	- AND
フィールトነ内 チェックマーク(	イメージ <sup>、</sup> Φ ©)		•
フィールド作 自動作成 表形式のう 分割(S) 結合(M) 配置・サイ	成(N) (A) 追加(H)… ズの調整(L	)	* *
フィールド番 計算式の調 フィールト名	号の設定(( 設定(K) 称の設定()	_) ⊻)Ctrl+	۲ H
設定の複算 規定値とし	写( <u>R</u> ) に記憶( <u>E</u> )		-75-
全て削除(			

印刷に際する関連付けより、 見積した数量、金額、単位、 単価、備考欄の内容、見 積・請求書の雛形に登録し た

文字を自ずと表示させるこ とができます。

フィールド名称の設定( <u>V</u> )をクリックします。								
	77-11-1	3称の変更						
	フィールド名 \$表題 \$NO	品称	説明 表題 見積番	号	<u>*</u>			
より、 1 1 し	▲ + + + - - - - - - - - - - - - -		日日日顧敬見歩歩歩歩複複複複歩歩歩いけ付付客称積掛掛掛掛合合合合掛掛掛掛ののの名の名の名り金見見見見見見れ、	申月 目 同中」、「「「「「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「」、「」、「」、	即見積金 現積金 税税 税税 金額 計→ 副社 金			
るこ	フィールト	名称 <sup>\$</sup> 年 OK		キャンセル				

印刷に際する関連付け、

メニュー:フィールド(B)より、

フィールド名称の設定変更画面が出てきます。関連付けしたい箇所をクリックし、 OKボタンを押します。



### 上図は見積書で作成する年月日の「年」 に当たる箇所を設定しています。

表示(⊻) ^ルプ(⊞) -	
> ツール バー(T)	
<ul> <li>フィールト*のプロノペティ(P)</li> </ul>	
✓ ステータス ハ <sup>×</sup> ー( <u>S</u> )	
✔背景イメージΦ	
背景イメージ表示色変更( <u>C</u> )	
<ul> <li>→ フィールド番号・フィールド名称(N)</li> </ul>	N
ケリット設定(G)	43
再表示( <u>R</u> )	F5

関連付けの確認は、 メニュー:表示(<u>V</u>)より、 フィールド番号・フィールド名称(<u>N</u>)を クリックすると、作成した文字入力枠の 番号と関連付けられている内容が表示さ れます。

# 複数行の関連付け

名称や規格、金額などの複数行 に渡る設定は、まず、その行数分 の範囲を指定します。



マウスポインタが人差し指を指した形から 変わりにくい場合はALTキーを押しながら

ドラック作業ができます。

フィールド名称の変更	X
<u>フィールド名称</u> \$その他3 \$PAGE \$NO <b>\$2</b> 称 \$規単位 \$見積積金 \$見積積金単価 \$見積積金 \$見積積金 \$見積積金 \$見積積金 \$見積積金 \$見積積金 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	説明 その他3行目 ページ番号 明細:N O欄01-) バ:名 称欄01-) バ:規 格欄01-) バ:見積数量欄01-) ボ:単 位欄01-) ボ:歩掛見積の見積単価欄01 ボ:歩掛見積の見積金額欄01 ボ:装合見積の見積金額欄01 ボ:実行数量欄01-) ボ:歩掛見積の見積金額欄01 ボ:実行数量欄01-) ボ:歩掛見積の実行金額欄01 ボ:複合見積の実行金額欄01 ボ:複合見積の実行金額欄01 ボ:複合見積の実行金額欄01
	······································
フィールド名称 \$名称	5 ▼ 連番をつける € 1~ € 01~
ОК	キャンセル

フィールド名称の設定変更画面が出てき ます。関連付けしたい箇所をクリックし、 連番を付けます。

〇上図にあるように説明書きの()内数字 にあるように右下の選択肢を選びます。

13	要
<mark>2\$</mark> 30:\$名称01	
<mark>3</mark> \$36:\$名称02	
<mark>4</mark> 42:\$名称03	
<mark>4</mark> 348:\$名称04	
<mark>5</mark> 54:\$名称05	
5 <mark>60:\$名称06</mark>	
6 <mark>66:\$名称07</mark>	
7 772:\$名称08	
<mark>7</mark> 78:\$名称09	
8 <mark>84:</mark> \$名称10	
8 <mark>90:\$名称11</mark>	
<mark>9</mark> \$96:\$名称12	
<mark>1</mark> 102:\$名称13	
<mark>1</mark> 108:\$名称14	
1114:\$名称15	
<mark>1</mark> 120:\$名称16	
<mark>11</mark> 126:\$名称17	
<mark>11</mark> 132:\$名称18	
11.8	f

関連付けができます。

# 印刷フォーム編集一完成・保存



印刷の関連付けで大事な箇所です! メニュー:ファイル(<u>F</u>)より、 **用紙設定**(<u>U</u>)をクリックします。

用紙設定		×
用紙サイズ(S)		
A4 210 × 297 mm	•	]
┌ユーザー定義サイズ(型)――		133   33
長さ: 「 mm	幅: / mm	
印刷方向②		
縦横	22 <u>÷</u> 行	
ОК		

用紙設定画面が出てきます。

ここで、使用する用紙のサイズ、 向きと明細行数を設定します。

特に、作成した雛形の明細行数 が違うと、見積書作成において キチンと印字がされません!

印刷の関連付けが終われば、 メニュー:ファイル(<u>F</u>)より、 **上書き保存(<u>S</u>)をクリックします。** 



この保存を行うことでフォームの登録・ 編集・設定作業は終了し、各ソフトの 印刷画面に戻ります。 印刷フォーム編集画面を開き、 これを右上の×ボタンで閉じようとして、 以下の画面がでてくることがあります。



そのフォームに何かしらの変更した際に必ず出てきます。

内容を変更して保存する場合は **はい** (<u>Y</u>)、 それ以外は いいえ (<u>N</u>)を押します。 印刷状況はこのフォーム編集画面を 閉じ、各商品の印刷画面から登録 (編集)したフォームを使って、 印刷プレビューを見てみます。 もし上手く関連付けがされていない 場合や文字の変更を加えたい場合、 この「印刷フォーム編集」画面を使っ てやり直しを行います。

印刷フォームのバックアップ

印刷の画面より、

退避・復元(B)...ボタンをクリックします。

印刷小?*(P)       「標準(G) ご登録(R) ご見預(E)]登録(Z)」         「日夕イブ(縦)       」         見積番号(N):       表題(D):         日夕イブ(縦)       」         「中成17 年1 月18 日         顧客名(C):       0/40         「御見積音計額」       「中成17 年1 月18 日         「御見積合計額」       0/0         「上       その他(0)         「山口       20/40         0/0       0/0         0/0       0/40         受渡期日:       20/40         受渡期日:       10/30         取引方法:       10/30         南対期限:       10/30         0/0       0/0         0/0       0/0         0/0       0/0         日社名(J)」詳細(D)       既定値設定(M)       ア*リク設定(S)         7+-¼編集(E)       文字列制限(U)       退避・復元(B)         0K       14720       147°(H)	印刷	
Bタイブ(縦)       」         見積番号(№):       表題(丁):         Bifa番号(№):       表題(丁):         Bifa番号(№):       表題(丁):         Bifa番号(№):       表題(丁):         Bifa       「平成17 年 1 月 18 日         Bifa香目(𝔅):       0/40         金額見出し(𝔅):       その他(᠐)         「御見積合計額」」       0/0         「上ジネスビル改修工事       0/40         受渡期日:       0/40         受渡場所:       10/30         取引方法:       10/30         前対期限:       10/30         0/0       0/0         目社名(J)       詳細(IJ)         退避·復元(𝔅)       アック般定(𝔅)         フォーム編集(F)       文字列・制限(Ϣ)         「と避・復元(𝔅)       (№7° (Ц))	- 印刷ゆわ°(P) ○ 標準(G) ○ 登録(R) ◎ <u>見積(F)]</u> 登録(Z)	
見積番号(N): 表題(I): 日付(D): 日付(Y)  御見積書 「平成17 年 1 月18 日 顧客名(C): 0/40 敬称(K): (御中 → 金額見出し(A): その他(Q) (御見積合計額 ↓ (御中 → 20/40 0/0 ( 下事概要(L)) ( 日前中 → 20/40 0/0 0/0 ( 「事概要(L)) ( 日前中 → 20/40 0/0 0/0 0/0 ( 日前中 → 20/40 0/40 0/40 0/40 0/30 0/30 0/30 0/0 0/0 目社名(J)]詳細(I) 既定値設定(M) 7°リン設定(S) 7/-4編集(E)] 文字列制限(U)] 退避·復元(B) ( W) *7°(H)	Bタイプ(縦) 🖌	
No.0000003       御見積書       「平成17 年1 月18 日         顧客名(①: 0/40       敬称(以):         金額見出し(Δ):       その他(①)         御見積合計額       0/0         「事概要(L)]       0/0         上ジネスビル改修工事       0/40         受渡期日:       0/40         受渡場所:       10/30         取引方法:       10/30         有効期限:       0/0         0/0       0/0         日       10/30         反渡場所:       10/30         取引方法:       10/30         0/0       0/0         日社名(J)]       詳細(I)         取定値設定(M)       7°リッや設定(S)         フォーム編集(E)       文字列謝順限(U)         退避・復元(B)       10/7°(L)	見積番号(N): 表題(I): 日付(D): 日付(Y)	L L
顧客名(C): 0/40 敬称(K): (御中 → 金額見出し(A): その他(Q) (御見積合計額 → 「事概要(L)」 ビジネスビル改修工事 0/40 受渡期日: 20/40 0/40 受渡場所: 10/30 反渡場所: 10/30 取引方法: 10/30 同/30 0/0 0/0 0/45 0/40 0/4	No.0000003 御見積書 ▼ 平成17 年 1 月	18 🛛
御中      御中      御中      金額見出し(Δ):     その他(0)     イー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	顧客名(C): 0/40 敬称(K):	
金額見出し(Δ):         その他(Q)         御見積合計額	… 御中 •	
御見積合計額       0/0         丁事概要(L)       0/0         ビジネスビル改修工事       0/40         受渡期日:       0/40         受渡場所:       0/40         取引方法:       10/30         有効期限:       0/0         0/0       0/0         自社名(J)       詳細(L)         既定値設定(M)       7°リン設定(S)         7オーム編集(E)       文字列制限(U)         退避・復元(B)       147°(L)	金額見出し( <u>A</u> ):その他( <u>0</u> )	
「工事概要(」)」       0/ 0         ビジネスビル改修工事       0/ 40         受渡期日:       0/ 40         受渡場所:       10/ 30         取引方法:       10/ 30         有効期限:       0/ 0         自社名(J)」詳細(I)       既定値設定(M)         ア*リン設定(S)       7オーム編集(E)         文字列制限(U)」       退避・復元(B)         UK       14720	御見積合計額	0/ 0
工事概要(L)       0/ 0         ビジネスビル改修工事       20/ 40         ⑦渡期日:       0/ 30         ⑦渡場所:       10/ 30         取引方法:       10/ 30         有効期限:       0/ 0         自社名(J)       詳細(L)         既定値設定(M)       7°リッ投設定(S)         7オーム編集(F)       文字列制限(U)         退避・復元(B)       10/ 30		0/ 0
上事概要(L)       ビジネスビル改修工事       20/40         受渡期日:       0/40         受渡場所:       10/30         取引方法:       10/30         有効期限:       10/30         自社名(J)       詳細(L)         既定値設定(M)       7°リン設定(S)         7+-¼編集(F)       文字列制限(U)         退避・復元(B)       10/7°(L)		0/ 0
ビジネスとルはWard       20/40         0/40       0/40         受渡期日:       10/30         取引方法:       10/30         和効期限:       10/30         0/0       0/0         自社名(J)       詳細(I)         既定値設定(M)       7°リン設定(S)         7オーム編集(F)       文字列制限(U)         退避・復元(B)       10/7°(H)		00/ 10
0/40       受渡期日:       0/30       受渡場所:       10/30       取引方法:       10/30       南効期限:       10/30       0/0       自社名(J)       詳細(I)       既定値設定(M)       7*リク設定(S)       7+-4編集(E)       文字列制限(U)       退避・復元(B)       Vk7°(H)		207 40
支援期日:     10/30       受渡場所:     10/30       取引方法:     10/30       有効期限:     10/30       0/0     0/0       自社名(J)     詳細(I)       既定值設定(M)     7°リ/設定(S)       7オーム編集(E)     文字列制限(U)       退避・復元(B)     10/30       UK     キャノセル		07 40
支援場所:     10/30       取引方法:     10/30       有効期限:     10/30       0/0     0/0       自社名(J)     詳細(I)       既定値設定(M)     7°リッ設定(S)       7+-¼編集(E)     文字列制限(U)       退避・復元(B)     10/30       UK     キャノセル	又汲别日:	107 30
取515法:   10/30   有効期限:   10/30   10/30 0/0   0/0   10/30 0/0   0/0   0/		107 30
月刻期限:     10/30       0/0     0/0       自社名(J)     詳細(I)       既定值設定(M)     7°リッ設定(S)       7+-4編集(E)     文字列制限(U)       退避・復元(B)     ハレフ°(H)		107 30
0/ 0       自社名(J)       詳細(I)       既定値設定(M)       7*少效定(S)       7*-4編集(E)       文字列制限(U)       退避・復元(B)       UK       ++ア/2/b	/月 <i>公</i> )規1限:	107 30
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		0/ 0
自社名(J)     詳細(I)     既定値設定(M)     7°リッ段定(S)       7+-4編集(E)     文字列制限(U)     退避·復元(B)       UK     キャノセル		0/ 0
<u>7+-4編集(E)</u> 文字列制限(U) <u>退避・復元(B)</u> <u>し</u> <u>い</u> レフ <sup>*</sup> (H)	自社名(」) 詳細(I) 既定值設定(M) 7°リンタ設定	E( <u>S</u> )
	7ォーム編集(E) 文字列制限(U) 退避・復元(B)	
		мд° (H)

印刷タイプの退避・復元画面が出てきます。



退避(B)ボタンを押すと、

「名前を付けて保存」画面が出てきます。





7ァイルの場所型: 🛛 🧰 DATA	- 🗧 📩 📰
圖自社用様式.BBF	
ァイル名(N) 自社用様式.BBF	IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII

 7ォームの設定
 ×

 7ォーム(S):
 自社用様式

 OK
 キャンセル



復元(<u>R</u>)ボタンを押すと、 「ファイルを開く」画面が出てきます。 退避した際のフォーム名称が出てきます。 よろしければこのままOKボタンを押します。

